



2022 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

日頃の連合運動に対するご理解とご協力に心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、それぞれの立場で、ご奮闘してこられた働く仲間の皆さまに、心から敬意を表します。

コロナ禍で、多くの働く仲間とその家族が大きな影響を受け、特に弱い立場にある仲間ほど困難な状況におかれてきました。

また、わが国では従前から、貧困とあらゆる分野での格差の拡大、さらには加速する人口減少と超少子高齢化など、社会経済の持続可能性に関わる課題が山積しています。同時に、「デジタルトランスフォーメーション」や「カーボンニュートラル」など、大きな社会変革が押し寄せています。

今こそ「命と暮らしを守ること」をすべての基軸に、コロナ禍で露呈した脆弱なセーフティーネットを克服することはもとより、大きな社会変革に適応しつつ、一人ひとりの多様性が尊重され、誰もが希望を持って「働き方・暮らし方」を選択できる社会を築き、新たな活力を創り出していかなければなりません。

連合神奈川は、地域活性化に向けて「笑顔と元気のプラットフォーム」の構築に取り組み、これまで労働組合活動と距離のあった働く仲間、あるいは連合の存在を知り得なかった働く仲間との関係づくりをすすめ、労働組合の存在を、集団的労使関係の意義と力を知る私たちが、社会に広げていかなければなりません。

そして、働く一人ひとりをまもり、地域で働く仲間をつなぎ、ジェンダー平等と多様性に満ちた、人権が尊重される社会の構築に取り組み、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」としての連合運動をつくりあげていきましょう。

本年も連合運動に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆さまの益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

日本労働組合総連合会神奈川県連合会
会 長 吉 坂 義 正